

公共施設のあり方見直しについて

1 これまでの取組

本市では、平成 28 年に「笠岡市公共施設等総合管理計画」を策定し、令和 36 年度までに公共施設の延床面積を 25%削減するという目標を掲げています。また、財政健全化プランにおいても「公共施設のあり方見直し」は主要な取組項目となっています。

この目標の達成に向けた取組を加速させるため、令和 7 年 11 月に「笠岡市公共施設の見直し方針」を策定し、集会所・ふれあいハウス・老人福祉施設等を対象に、譲渡・廃止等の方針を定め、順次見直しを進めてきました。

こうした取組の中で一定の整理が整ったことから、今回は公園・スポーツ施設、北木島宿泊研修所及び職員住宅について、あり方見直しの方針（案）を示します。

2 今回の対象施設について

【公園・スポーツ施設】

市内のスポーツ施設には、建設から 50 年以上経過し、老朽化が著しく進行している施設があり、引き続きの利用においては建替又は大規模な改修が必要となり、維持管理においても多額の費用が見込まれます。急速な少子化・人口減少に対応しながら、安定的に持続可能なまちづくりの基盤を整える中で、安心・安全で快適なスポーツ環境の再構築を行う必要に迫られています。

こうした状況を踏まえ、老朽化したスポーツ施設を統廃合するとともに、統合・集約された施設は機能強化等により、快適に、安全に利用できる施設環境を実現することを目指します。また、跡地については、民間活力の導入も視野に入れながら、新たな宅地開発や運動公園の再整備により、課題となっている住宅地の供給や市街地の魅力化につながるような取組を進めてまいります。

【北木島宿泊研修所】

コロナ禍以降、利用者数の低迷が続いているため、北木島宿泊研修所を廃止し、既に廃止の方向で方針を示している北木島高齢者共同生活住居と一体で、民間へ貸付を行い、新たな分野の開拓や複合的な施設機能の活用により、施設全体の有効利用を図るとともに、関係人口の創出や地域活性化につながる施設への再編を目指します。

【職員住宅】

施設が老朽化し、空室が目立つ状況が続いていますが、今後も利用を継続するには大規模な改修が必要となってくることから、職員住宅を廃止する方針とし、民間への譲渡を検討します。

【見直しの方針】

以下の基準をもとに、一部機能の廃止、民間譲渡、集約化、廃止・統廃合を検討します。

- ・民間で代替可能
- ・特定の使用目的の施設で、使用者が限定的
- ・設置当時の役割を終えている
- ・費用対効果の観点から廃止が望ましい
- ・近隣に類似機能を持つ施設がある
- ・設置目的に沿った利用状況ではない
- ・他施設と統合することで効率的・効果的運用が見込まれる
- ・施設の運営において必須ではない機能を有する

3 令和8年度の見直し対象施設

分類	対象施設	方針（案）
公園・スポーツ施設	笠岡運動公園	再配置
	笠岡運動公園水泳プール	廃止（令和8年度末）
	笠岡運動公園テニスコート・クラブハウス	統廃合（令和13年度末、総合スポーツ公園へ）
	笠岡運動公園野球場	統廃合（令和13年度末、どんぐり球場へ）
	かさおか古代の丘スポーツ公園	存続
	かさおか古代の丘スポーツ公園どんぐり球場	存続（機能強化）
	かさおか古代の丘スポーツ公園第1グラウンド	存続
	かさおか古代の丘スポーツ公園第2グラウンド	存続
	笠岡総合スポーツ公園	存続
	笠岡総合スポーツ公園テニスコート・クラブハウス	存続（統合受入れ）
	茂平運動場（ゆめネット茂平グラウンド）	存続
	笠岡市 B&G 海洋センター	廃止（令和9年度末）
その他施設	北木島宿泊研修所	廃止（令和8年度末）
	職員住宅	譲渡（令和9年度末廃止）

※各施設の詳細については、資料2「あり方見直し施設一覧」を参照してください。

4 施設の方向性

【笠岡運動公園全体】

(再編の方向性)

- ・老朽施設の解体
- ・用地の一部活用（宅地化・売却等）
- ・民間活力導入を検討し、新たな住宅地や交流にぎわい施設等の組み合わせにより、人が集う魅力的な運動公園への再編を目指す。

(期待される効果)

- ・維持管理コストの削減と効率的な施設運営の実現
- ・余剰地の有効活用による財政効果の創出
- ・存続するスポーツ施設の機能強化や運動公園再編のための財源の確保

【北木島宿泊研修所】

(活用の方向性)

- ・廃止後は普通財産とし、北木島高齢者共同生活住居と一体的に民間への貸付を検討

(期待される効果)

- ・維持管理コストの削減
- ・民間活用による地域活性化と財政効果の創出

5 今後のスケジュール（予定）

時期	内容
10月中旬～ 11月上旬	パブリックコメント実施
11月中旬	パブリックコメント意見集約・情報提供（議会へ）
12月議会 最終日	議会の意見を踏まえ方針決定 方針報告・パブリックコメント回答
12月中旬以降	サウンディング実施・結果報告、事業者公募・決定、関連予算の計上

あり方見直し施設一覧

担当課	方針 (案)	施設名	建築（整備）年度	見直し方針（案）	利用実績	維持管理費	使用料収入	備考
都市計画課 スポーツ推進課	再配置	笠岡運動公園	S48	【現状と課題】 市内には複数の運動公園・スポーツ施設が分散して立地し、施設の老朽化が著しく進行しており、今後の維持管理・修繕費の増大が見込まれる。また、少子化・人口減少に伴う利用者数の変化により、施設の重複解消と効率的なスポーツ環境の再構築が求められている。 【対応】 プール、テニスコート、クラブハウス及び野球場については下記のとおりとし、その他の大型遊具等の公園施設を含む運動公園全体のあり方については、民間活力導入を検討し、新たな住宅地や交流にぎわい施設等の組み合わせにより、人が集う魅力的な運動公園の再編を目指す。		R3：20,177千円 R4：18,894千円 R5：20,643千円 R6：20,495千円 R7：19,815千円		
	廃止	笠岡運動公園水泳プール	S48	【現状と課題】 施設の老朽化が著しく、安全上の観点から現在使用を休止している。現行の施設を再開するためには大規模な修繕が必要であり、それに要する費用は多額に上ることが見込まれる。 【対応】 令和8年度末をもって廃止とする。なお、プール機能については、笠岡運動公園全体の再配置後の跡地活用方針の検討の中で、あり方を併せて検討する。	H18：延べ18,470人 H28：延べ5,193人 R5：延べ3,596人 R7：0人		R3：32千円 R4：50千円 R5：63千円 R6：46千円 R7：0千円	【今後のスケジュール】 R8.12月中：サウンディング （民間事業者の募集） R9.1月中：サウンディング実施 （民間事業者との意見交換） R9.2月上旬：サウンディング結果とりまとめ R9.2月下旬：サウンディング結果報告
	統廃合	笠岡運動公園テニスコート 笠岡運動公園クラブハウス	S48	【現状と課題】 施設の老朽化が著しく、公式大会での使用基準を満たしていない状況にあり、今後も施設を継続使用するためには多額の修繕費が見込まれる。 【対応】 令和13年度末をもって笠岡総合スポーツ公園テニスコート及びクラブハウスへ機能を集約・配置する。なお、統合までの間に大規模な修繕等を要する事象が生じた場合は、その時点において廃止する。	H18：延べ21,752人 H28：延べ18,575人(1,972件) R5：延べ14,125人(1,377件) R7：延べ11,582人(1,711件) R7実利用件数：199件 ※同一申請者による複数回の申請は1件として集計。 R7稼働率：24% ※年間利用時間数÷年間利用可能時間数で算出	R3：4,310千円 R4：5,356千円 R5：5,414千円 R6：14,280千円 R7：2,530千円	R3：1,466千円 R4：1,927千円 R5：1,857千円 R6：1,907千円 R7：1,975千円	
	統廃合	笠岡運動公園野球場	S48	【現状と課題】 施設の老朽化が著しく、今後も施設を継続使用するためには多額の修繕費が見込まれる。 【対応】 かさおか古代の丘スポーツ公園どんぐり球場の照明設備の整備など必要な機能強化を行った上で、令和13年度末をもってどんぐり球場へ機能を集約・配置する。なお、統合までの間に大規模な修繕等を要する事象が生じた場合は、その時点において廃止する。	H18：延べ14,988人 H28：延べ9,439人(230件) R5：延べ5,719人(170件) R7：延べ6,500人(230件) R7実利用件数：24件 ※同一申請者による複数回の申請は1件として集計。 R7稼働率：14% ※年間利用時間数÷年間利用可能時間数で算出		R3：374千円 R4：448千円 R5：419千円 R6：509千円 R7：365千円	

あり方見直し施設一覧

担当課	方針 (案)	施設名	建築（整備）年度	見直し方針（案）	利用実績	維持管理費	使用料収入	備考
都市計画課 スポーツ推進課	存続	かさおか古代の丘スポーツ公園	H12	【現状と課題】 市内には複数の運動公園・スポーツ施設が分散して立地し、施設の老朽化が著しく進行しており、今後の維持管理・修繕費の増大が見込まれる。また、少子化・人口減少に伴う利用者数の変化により、施設の重複解消と効率的なスポーツ環境の再構築が求められている。 【対応】 どんぐり球場、第1グラウンド、第2グラウンドについては、下記のとおりとし、その他の大型遊具等の公園施設については存続する。利用者の駐車スペースの確保を検討する。		R3：27,391千円 R4：29,368千円 R5：29,843千円 R6：25,753千円 R7：27,451千円		
	存続	かさおか古代の丘スポーツ公園 どんぐり球場	H12	【現状と課題】 施設の老朽化がみられ、今後も施設を継続使用するためには定期的な修繕が必要となる。また、照明設備がないため、夜間に利用ができない。 【対応】 照明設備の整備など必要な機能強化を行い、令和13年度末をもって笠岡運動公園野球場を統合する。	H18：延べ10,373人 H28：延べ9,318人(127件) R5：延べ9,216人(121件) R7：延べ6,176人(98件) R7実利用件数：25件 ※同一申請者による複数回の申請は1件として集計。 R7稼働率：21％ ※年間利用時間数÷年間利用可能時間数で算出		R3：347千円 R4：377千円 R5：400千円 R6：357千円 R7：365千円	
	存続	かさおか古代の丘スポーツ公園 第1グラウンド（多目的広場）	H12	【現状と課題】 今後も施設を継続使用するためには定期的な修繕が必要となる。 【対応】 存続する。	H18：延べ16,572人 H28：延べ12,026人(240件) R5：延べ9,381人(255件) R7：延べ8,992人(247件) R7実利用件数：16件 ※同一申請者による複数回の申請は1件として集計。 R7稼働率：17％ ※年間利用時間数÷年間利用可能時間数で算出	R3：3,256千円 R4：9,561千円 R5：8,736千円 R6：9,168千円 R7：8,780千円	R3：92千円 R4：113千円 R5：106千円 R6：103千円 R7：122千円	
	存続	かさおか古代の丘スポーツ公園 第2グラウンド（テニスコート・バスケットボールコート）	H12	【現状と課題】 今後も施設を継続使用するためには定期的な修繕が必要となる。 【対応】 存続する。	H18：延べ3,018人 H28：延べ1,805人(480件) R5：延べ1,387人(320件) R7：延べ1,250人(320件) R7実利用件数：156件 ※同一申請者による複数回の申請は1件として集計。 R7稼働率：6％ ※年間利用時間数÷年間利用可能時間数で算出		R3：57千円 R4：64千円 R5：64千円 R6：61千円 R7：70千円	

あり方見直し施設一覧

担当課	方針 (案)	施設名	建築（整備）年度	見直し方針（案）	利用実績	維持管理費	使用料収入	備考
都市計画課 スポーツ推進課	存続	笠岡総合スポーツ公園	H17	【現状と課題】 市内には複数の運動公園・スポーツ施設が分散して立地し、施設の老朽化が著しく進行しており、今後の維持管理・修繕費の増大が見込まれる。また、少子化・人口減少に伴う利用者数の変化により、施設の重複解消と効率的なスポーツ環境の再構築が求められている。 【対応】 テニスコート、クラブハウスについては、下記のとおりとし、その他の大型遊具等の公園施設については存続する。		R3：56,226千円 R4：53,528千円 R5：53,866千円 R6：56,224千円 R7：54,340千円		
	存続	笠岡総合スポーツ公園テニスコート 笠岡総合スポーツ公園クラブハウス	H27	【現状と課題】 施設の老朽化がみられ、今後も施設を継続使用するためには定期的な修繕が必要となる。 【対応】 令和13年度末をもって笠岡運動公園テニスコート及びクラブハウスを統合する。	H28：延べ10,322人 R5：延べ20,251人（2,881件） R7：延べ19,442人（2,842件） R7実利用件数：477件 ※同一申請者による複数回の申請は1件として集計。 R7稼働率：33％ ※年間利用時間数÷年間利用可能時間数で算出	R3：45,729千円 R4：51,641千円 R5：49,952千円 R6：52,807千円 R7：52,855千円 ※上記金額には、総合体育館の維持管理費用が含まれている。	R3：2,306千円 R4：4,084千円 R5：4,941千円 R6：5,145千円 R7：5,615千円	
スポーツ推進課	存続	茂平運動場（ゆめネット茂平グラウンド）	S61	【現状と課題】 施設の老朽化がみられ、今後も施設を継続使用するためには定期的な修繕が必要となる。また、現在ネーミングライツを行っている。 【対応】 存続する。	H18：延べ4,928人 H28：延べ9,773人(564件) R5：延べ19,229人(443件) R7：延べ19,756人(446件)	R3：2,310千円 R4：3,659千円 R5：2,343千円 R6：3,111千円 R7：3,266千円	R3：657千円 R4：697千円 R5：908千円 R6：943千円 R7：878千円	
スポーツ推進課	廃止	笠岡市B&G海洋センター	S57	【現状と課題】 施設の老朽化により今後の大規模修繕に多額の費用が見込まれ、また、年間を通じた安定的な利用は見込めない。プールは夏季のみの限定的な営業であり、市外居住者の利用が多く、市民サービスとしての受益は限定的である。 【対応】 令和9年度末をもって廃止とする。	H18：延べ14,406人 H28：延べ17,762人(1,560件) R5：延べ10,031人(1,023件) R7：延べ12,323人(1,199件)	R3：9,112千円 R4：9,192千円 R5：9,922千円 R6：12,219千円 R7：12,326千円	R3：16千円 R4：30千円 R5：66千円 R6：65千円 R7：89千円	【今後のスケジュール】 R10年度以降：解体

あり方見直し施設一覧

担当課	方針 (案)	施設名	建築（整備）年度	見直し方針（案）	利用実績	維持管理費	使用料収入	備考
生涯学習課	廃止	北木島宿泊研修所	H27	【現状と課題】 コロナ禍以降、利用者が低迷しており、特に宿泊者の減少が著しい。市外居住者の利用が多く、市民サービスとしての受益は限定的である。同一建物内の北木島高齢者共同生活住居は、令和7年度の見直しで廃止の方向で方針を示している。 【対応】 令和8年度末をもって廃止とし、北木島高齢者共同生活住居とともに民間へ貸付を行う。	H28：延べ1,686人(21団体) R5：延べ979人(20団体) R7：延べ982人(27団体)	R3：5,511千円 R4：5,787千円 R5：5,602千円 R6：5,691千円 R7：5,821千円	R3：92千円 R4：334千円 R5：533千円 R6：674千円 R7：591千円	【今後のスケジュール】 R8.10月中：地元説明 R8.11月中旬：民間提案の募集開始 R8.12月：事前相談・現地確認 R9.1月～2月：審査・借受事業者の選定 R9.4月：貸付開始
人事課 公有財産管理課	譲渡	職員住宅	H10	【現状と課題】 職員の福利の増進に寄与することを目的に建設されたが、現在は入居希望者が少なく空き部屋が多い状態が続いている。また、施設の老朽化が進むことにより、今後の修繕費、維持管理費の増加が見込まれる。 【対応】 令和9年度末をもって廃止する方針とし、民間への譲渡を検討する。	H18：14世帯 H28：11世帯 R5：7世帯 R7：7世帯 ※全16戸	R3：113千円 R4：801千円 R5：337千円 R6：260千円 R7：216千円	R3：5,289千円 R4：5,511千円 R5：5,073千円 R6：3,977千円 R7：2,880千円	【今後のスケジュール】 R9年度中：譲渡事業者の募集・選定 R10.4月：譲渡